

## 令和4年度平成こども塾事業中間報告

令和4年9月30日

## 1 平成こども塾運営委員会

	開催日	内 容
(1)	7月7日(木)	ア 令和3年度事業実績について イ 令和4年度事業計画について
(2)	10月2日(日)	ア 令和4年度事業中間報告について イ プログラム見学
(3)	令和5年 未定	ア 令和4年度事業中間報告について イ 令和5年度事業計画について

## 2 プログラム事業実施状況

プログラム名	講座名	開催日 (回数)	参加者数(人)			内容
			子ども	大人	合計	
学校連携事業	飯盒炊さんとカレーライス作り他	6月3日 (金) はじめ 23回 (0)	755  (0)	57  (0)	812  (0)	焚き火の熾し方や飯盒でのご飯の炊き方を身につける。
		0回 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
教職員研修等	今年度はこども塾での教職員研修はなし	0回 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-
専門プログラム	暮らしの道具作りと料理教室	6/19 (日) はじめ 3回 (1)	41  (15)	37  (12)	78  (27)	サイズに合った木の箸と箸置き作りと米料理ほか
	里山冒険クラブ	6/11 (土) はじめ 2回 (0)	29  (0)	22  (0)	51  (0)	弓矢作り、自然素材で作る虫よけほか

	ネイチャーゲーム	5/21 (土) はじめ 3回 (2)	37  (26)	35  (23)	72  (49)	里山の自然発見、梅雨時の生きもの調べほか
食と農	こどもファーム他	4/2 (土) はじめ 23回 (14)	417  (236)	333  (141)	750  (377)	野菜の苗植え・手入れ・収穫と草取り、畝作り他
自然観察・体験	ホタルの観察会他	4/9 (土) はじめ 9回 (4)	115  (37)	103  (35)	218  (72)	ホタル観察やホタルの選別と放流他
創作班	竹の食器(モーニングセット)作り他	4/3 (日) はじめ 18回 (13)	259  (195)	213  (157)	472  (352)	竹で食器のセットを作る他
サポーター自主プログラム	大人の 工作教室	1回  (0)	0  (0)	13  (0)	13  (0)	竹の花器作り(大人対象)
こども塾プログラム	介助犬を知ろう他	7/28 (木) はじめ 3回 (3)	40  (28)	33  (15)	73  (43)	(社福)日本介助犬協会と協働してプログラムを実施他
計		85  (37)	1,693  (537)	846  (383)	2,539  (920)	
増減		+48	+1,156	+463	+1,619	

※ 表中の各欄の上段は令和4年度、下段( )は令和3年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和4年度から令和3年度を差し引いた数字

※ サポート隊や学校連携プログラムは含まず

### 3 広報関係

#### (1) こども塾だより

こども塾だより(プログラムの案内、活動の様子)を毎月各4,040部発行

ア 市内小学校、サポート隊員及び市内公共施設への配布並びに運営委員、

マスコミ等への郵送

イ 市ホームページへの掲載

#### (2) 子育て支援アプリ

中部電力が開発したアプリに、長久手市が実証実験で協力(令和2年度2月開始)。スマートフォンでイベント情報を見ることができるアプリ。こども塾だより発行毎に更新

### 4 平成こども塾利用状況

月	開館日数 (日)	入館者数(人) (※プログラム参加者 と実施者及びその準備者 を含む全ての人数)	(再掲) プログラムの数及び参加者数	
			プログラム 数(件)	参加者数(人)
4	26 (26)	471 (350)	10 (8)	307 (241)
5	26 (26)	453 (272)	9 (5)	278 (138)
6	26 (26)	1,004 (182)	25 (2)	764 (61)
7	27 (27)	742 (491)	18 (12)	521 (300)
8	26 (26)	349 (325)	10 (10)	222 (180)
9	26 (26)	635 (88)	14 (0)	422 (0)
計	157 (157)	3,667 (1,708)	85 (37)	2,539 (920)
増減	0	+1,959	+48	+1,619

※ 表中の各欄の上段は令和4年度、下段()は令和3年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和4年度から令和3年度を差し引いた数字

※ サポート隊や学校連携プログラムは含まず

## 5 かまど利用状況

月	件数 (件)	利用人数(人)		
		子ども	大人	計
4	1 (1)	3 (3)	4 (1)	7 (4)
5	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
7	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	1 (0)	2 (0)	4 (0)	6 (0)
9	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	2 (1)	5 (3)	8 (1)	13 (4)
増減	+1	+2	+7	+9

- ※ 表中の各欄の上段は令和4年度、下段( )は令和3年度同時期の数値
- ※ 「増減」欄は、令和4年度から令和3年度を差し引いた数字
- ※ サポート隊や学校連携プログラムは含まず

## 6 サポート隊員育成事業

長久手市平成こども塾は、ボランティア組織である「平成こども塾サポート隊」が、新規のボランティア登録が少なく年々高齢化が進んでいる。そのため、より多くの人に平成こども塾を知ってもらい、新規のボランティア登録を促してボランティア組織の若返りを図っている。具体的には、6月12日(日)「大人の工作教室」で「竹の花器」を製作した(大人13人が参加)。

そして、10月30日(日)には、「南木曾木工教室」(木曾ヒノキを使った「ロールペーパーラック」を製作予定)を実施する予定。

「こどもファーム」の参加保護者に対して、またサポート隊から口コミで地道にボランティア登録への声かけを続けた結果、令和4年9月19日(月)時点で2人が新規登録をしている(内1人は、こどもファーム出身の高校2年生)。

## 7 周辺整備等

- (1) 令和4年8月11日(木祝)プレーパーク見学会を実施した。

訪問先は、知多市の「NPO新青樹」で、今回は職員のみで「そうりプレーパーク」へ伺い、現場で理事長の竹内より子氏に話を伺った。その後、正午ころまで見学させていただいた。

- (2) 里山の整備事業は、平成こども塾サポート隊が年間2回の里山整備事業を予定していたが、8月20日(土)の里山の整備プログラムは中止した。

これは、秋に予定されている学校連携事業で「焼き芋」を作るための燃料としての竹や木は、去年の樹木管理工事等で伐採した木が十分に確保してあることと、里山の管理状況も問題ないため。

また、地域で活動している団体の「ながくて里山クラブ」が定期的に平成こども塾に隣接した里山等の整備を行っている。

- (3) 10月9日(日)には、「こども塾まつり」を開催予定。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様に完全予約制とした上で、参加者数も午前午後で各15人に減らし、食事プログラムはなしで実施予定。

- (4) 長久手版プレーパーク実現に向けて、令和4年11月19日(土)には体験会として「プレーパークってなんだろう～体験しながら考える。子どもと遊びと地域の未来～」を開催する。

今回の特色は、講師の話をもっと抑えて子どもが体験することを前面に出した構成にする予定。講師は、美濃市にある岐阜県森林文化アカデミー教授の萩原裕作氏に依頼。この方は「みのプレーパーク」、「morinos(森林教育総合センター)」や「森のダンゴムシ(野外自主保育)」の発案者兼推進力となっている人物です。

この体験会により、プレーパークについて実施者の発掘や更なる周知と機運の醸成を図る。